

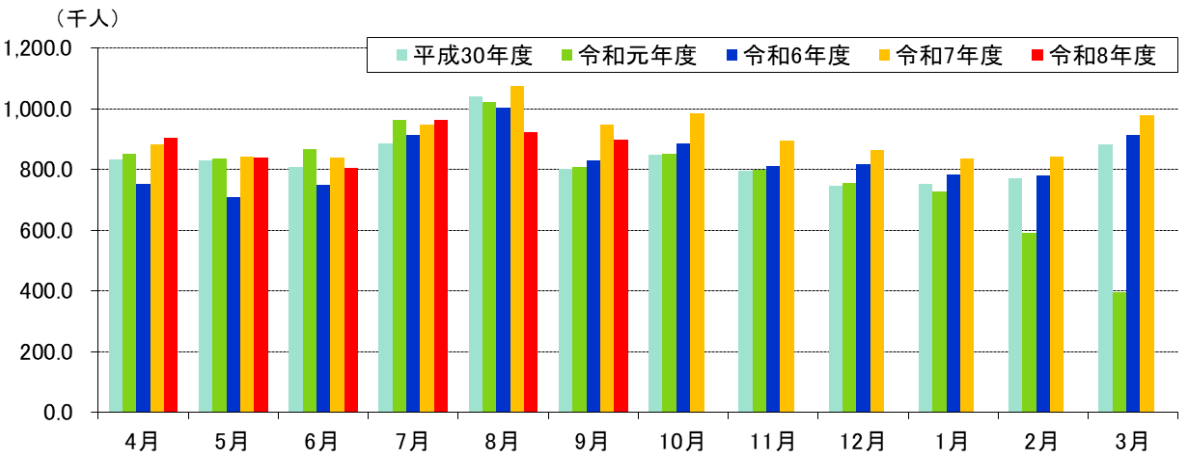
令和 8 年度上半期 沖縄県入域観光客統計概況（速報）

文化観光スポーツ部 観光政策課
令和 8 年10月発表

令和 8 年度上半期	533万3,800人
対前年度(R 7)比	-20万1,400人 -3.6%
同期比では過去 2 番目の高水準	

入域観光客数（国内＋外国）

■月別入域観光客数の推移（平成30年度、令和元年度、令和 6～8 年度）



■令和 8 年度上半期入域観光客の状況（令和 7 年度・令和元年度上半期との比較）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期計
令和8年度	905,200	838,100	805,000	963,900	923,900	897,700	5,333,800
令和7年度	882,600	842,600	838,900	947,600	1,074,900	948,600	5,535,200
増減数	22,600	-4,500	-33,900	16,300	-151,000	-50,900	-201,400
増減率	2.6%	-0.5%	-4.0%	1.7%	-14.0%	-5.4%	-3.6%

※8月及び9月については速報値

■令和 8 年度上半期の概況（総括）

令和 8 年度上半期の入域観光客数は、533万3,800人となり、前年度同期比3.6%減（20万1,400人減）となった。月別では、4月及び7月において単月として過去最多を記録したものの、5月はクルーズ船の寄港回数の減少、6月、8月及び9月は台風の接近に伴う航空便の欠航等により、それぞれ前年同月を下回った。

下半期については、引き続き旅行需要が見込まれることに加え、航空会社による新規就航や増便が予定されていることから、堅調に推移すると見込まれる。

国内観光客についての動向

■令和8年度上半期国内観光客の状況（令和7年度・令和元年度上半期との比較）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期計
令和8年度	645,300	617,800	580,400	693,900	686,400	676,300	3,900,100
令和7年度	620,900	601,000	599,700	704,200	783,500	685,700	3,995,000
増減数	24,400	16,800	-19,300	-10,300	-97,100	-9,400	-94,900
増減率	3.9%	2.8%	-3.2%	-1.5%	-12.4%	-1.4%	-2.4%

※8月及び9月については速報値

■国内観光客の概況

令和8年度上半期において、旅行需要を見込んだ航空会社の増便・臨時便・季節運航等があったことから4月及び5月において単月で過去最多を記録したものの、台風接近に伴う航空便の欠航等により、6月から9月は前年同月をいずれも下回った。上半期累計では対前年同期比で2.4%減（9万4,900人減）となった。

下半期は、修学旅行の入込みや引き続き増便・臨時便が予定されていること等から、好調に推移すると見込まれる。

外国人観光客についての動向

■令和8年度上半期外国人観光客の状況（令和7年度・令和元年度上半期との比較）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期計
令和8年度	259,900	220,300	224,600	270,000	237,500	221,400	1,433,700
令和7年度	261,700	241,600	239,200	243,400	291,400	262,900	1,540,200
増減数	-1,800	-21,300	-14,600	26,600	-53,900	-41,500	-106,500
増減率	-0.7%	-8.8%	-6.1%	10.9%	-18.5%	-15.8%	-6.9%

※8月及び9月については速報値

■外国人観光客の概況

令和8年度上半期は、航空路線の再開・新規就航があったものの、台風の接近に伴う航空便の欠航やクルーズ船寄港回数の減少等の影響により、前年度同期比で6.9%減（10万6,500人減）となった。

下半期は、那覇－高雄路線の新規就航や那覇－台北路線の増便等に加え、台湾発着等の大型クルーズ船の寄港が予定されていること等により、堅調に推移すると見込まれる。